**鶴ヶ島市からのお知らせ**

川越新聞記者会の皆さんよろしくお願いします

**タイトル**

「健全育成フェスティバル」を開催します

**日時**

　令和元年１１月９日（土）１３時から

**場所**

　南市民センター集会室

**主催者・関係者**

　鶴ヶ島市第二地区青少年健全育成推進協議会（会長　今國喜栄）

**本文**

　少子化・高齢化の急速な進展により、青少年を取り巻く社会環境は、大きく変化しています。子どもが被害となる事件が頻発し、中学生による社会事件の発生など、子どもたちが犯罪の加害者や被害者になる事件が増えています。また、インターネットの普及などに伴い、青少年が様々な情報に触れる機会が増大し、適切な対応が求められています。

こうした中、鶴ヶ島市第二地区青少年健全育成推進協議会では、「健全育成フェスティバル」を開催することにより、学校・家庭・地域が一体となって健全育成に取り組み、青少年の健やかな成長を目指すことを目的に本フェスティバルを開催します。

今年のフェスティバルは、埼玉県西入間警察署の警察官１２人による漫才や寸劇、朗読劇の披露や鶴ヶ島市藤小学校の児童（４年生）たちによるバトンの演舞、また、南市民センターの利用団体である風見鶏による朗読、マザーズバンドＶＩＶＯ（ヴィーヴォ）による楽器の演奏などがあります。

また、会場内には、鶴ヶ島第二小学校並びに藤小学校の児童たちの絵画や工作物の作品、鶴ヶ島市藤中学校美術部の生徒たちの壁画などの作品が展示してあります。

**効果・影響等**

　次代を担う青少年が安全で安心して過ごせる地域にしていくことが、私たちに課せられた責務でもあり、このような催しものをとおして、一定の効果発現は出ていると思われます。

協議会としては、引き続き、このような健全育成フェスティバルの開催をはじめ、周辺地域のパトロールや年末・年度末の防犯パトロール、地元の中学生を対象にした健全育成防災講座、広報紙の発行などをとおして、安全、安心なまちづくり、非行防止のための地域づくりに取り組んでいきます。

**その他**

藤小学校４年生の児童たちによるバトンの演舞は、日頃の練習の成果をこの大舞台で遺憾なく発揮するために、授業終了後、毎日一生懸命に練習に励んできました。その成果を大勢の方々にご覧になっていただきたいと思います。

　また、西入間警察署の現職の警察官によるユーモアを交えての漫才や寸劇などは、地域における犯罪防止のための一生懸命な様子が伝わってくるものと思います。

**担当部署名**

　南市民センター

**担当者**

　木口

**連絡先**

**電話**　０４９－２８７－０２３５